



学校教育目標：『地域のよさをいかし、夢をもち、未来を担う学校づくり』

めざす子ども像：ひとみ・こころ・いのち かがやく北明っ子

12月は人権月間です

～12/10に人権集会を行いました～

毎年12月10日は「人権デー」。12月4日から10日までが「人権週間」で、12月は「人権月間」となっています。

人権とは、「自分も大切にするとし、周りの人も大切にすること」とです。自分だけでなく友だちも、お年寄りも、障害のある人なども皆大切にすることです。

北明小では、12月10日に人権集会を行い、人権についてしっかり考えることができました。とても素敵な集会でした。集会の様子を簡単に紹介します。

①全校合唱「ビリーブ」

全校のみんなで、「ビリーブ」を歌いました。

♪「たとえば君が傷ついて くじけそうになった時は、
かならず僕がそばにいて ささえてあげるよその肩を」



上記は【ビリーブ】の歌詞の一部です。周りの人がくじけそうになった時、泣き出しそうになった時、元気をなくした時などに、そばにいてあげられる人でありたいと思います。

②クラスの人権宣言発表

各学級で話し合い、真剣に考え作った「人権宣言」を広用紙に書き、学級ごとに発表しました（現在、児童玄関に掲示中です）。



○みんなでたのしく なかよくすごす【1年】

○いじめなし みんなえがおで あそぼうよ
【2年】

○たすけあい みんななかよく いじめなし
【3年】

○だれにでもやさしい言葉と思いやり 笑顔あふれる四の一【4年】

○支え合い 友達の良いところを見つけ みんな笑顔の明るいクラス【5年】

○互いに助け合って安心できる学級にしよう。

友達のきらりを見つけて、あたたかい言葉をかけ合おう。【6年】

それぞれの学級で決めた「人権宣言」を一人一人が意識し、声をかけ合い、達成できるようにしてもらいたいと思います。

③講師の先生による「人権についてのお話」

佐賀県教育センターの松本英将先生より、人権について話していただきました。

「ちがっているのが あたりまえ。ちがっているのがたのしい。」ということ、具体例を示しながら画像を使って分かりやすく教えていただきました。

「ちがっていることをばかにしたり、わらったりしたら、自分がそんなをするから気をつけよう。」ということも付け加えられました。

また、「みんなが『楽しい！行きたい！』って思える北明小学校にしよう！大作戦」を教えてくださいました。



作戦その1： まわりでこまっている人に気づこう。

その2： こまっている人がいたら、何かできることをしよう。

その3： じぶんがこまっている時には、だれかにそうだんしよう。

その4： じぶんのいいところ、友だちのいいところを言えるようになるろう。

子どもたちが教えてもらった4つの作戦を確実に実行できるといいなと思います。

<4年生の人権集会後の振り返りより>

◇人権集会をして、みんなちがって楽しいんだと分かりました。教室にもどってから、「友達のいいところ」のカードを切って、それぞれにわたくし活動しました。そこで、私にはこんないいところがあることを知りました。私は、もっといいところを見つけたいです。

◇人権集会でいろんなことを考えることができました。松本先生の話聞いて、人権はどういうことを学びました。私はこのことを忘れず、自分がされていやなことは人にしないで、自分にされてうれしいことは人にしようと思いました。そして、みんな楽しい学級にしたいです。友達の悪いところばかり見つけなくて、良いところをいっぱい見つけたいです。



「己の欲せざるごと、人に施すことなかれ」という言葉があります。自分がされて嫌なことを他人にはしてはいけないということです。友だちにしていいたいこと、言ってはいけないことを、自分を基準に考えて行動することが大事だと思います。

給食集会(12/15)

給食委員による「それいけ、えいようレンジャー」の発表がありました。赤・黄・緑の栄養素をバランスよく摂取することで、病気をしない強い体をつくることのできるという内容でした。画像や劇をまじえた楽しく分かりやすい発表でした。給食委員の物おじしない、堂々とした態度はすばらしかったです。

また、食育標語の入賞作品の紹介がありました。

○いただきます すべてのいのちに ありがとう

【2年児童】

○いただきます 感謝しようね つながる命

【5年児童】



【給食委員会の発表の様子】